

質問項目別に、5つの評価項目全体に占める割合を百分率で表しています。グラフの見方は中央下に示しています。

児童のアンケート集計結果

学校は楽しい。	
友だちのよいところを見つけ、「ありがとう」といえる。	
きまりやルールをわかり、守っている。	
授業では「めあて」と「ふりかえり」を大切にしている。	
授業が楽しく、よくわかる。	
読書が好きでよく図書室に行く。	
えんぴつタイムは大切だと思う。	
早寝、早起き、朝ご飯は欠かさない。	
給食を残さず食べている。	
休み時間は外で遊んでいる。	
「おはしも」を守って避難訓練をしている。	
学校や学級の集会活動が好きだ。	
クラスは安心して過ごせる場所だ。	
進んで相手に伝わるようにあいさつをしている。	
トイレのスリッパをきちんと並べている。	
家で通信や「はぐくむ」について話をする。	
家族で野小のホームページを見たことがある。	

保護者のアンケート集計結果

お子さんは楽しんで学校に登校している。	
お子さんにはなかのよい友だちがいる。	
お子さんは野小のきまりや社会のルールを理解し、守っている。	
ひとりで宿題ができ、意欲的に自由学習を行っている。	
お子さんは、授業が楽しく、よくわかると言っている。	
読書が好きでよく本を読んでいる。	
日記の宿題に自分から集中して取り組んでいる。	
早寝、早起き、朝ご飯は欠かさない。	
好き嫌いをせず、感謝して食事をいただいている。	
放課後や休日は外で遊ぶことが多い。	
家族で防災や災害時の避難について話し合っている。	
学校での集会について家で話をする。	
学校は、保護者や児童の相談に応じていると感じる。	
家の中や近所であいさつをしている。	
自分の持ち物を自分で整理している。	
学級通信や「はぐくむ」を読んでお子さんと話をする。	
家族で野小のホームページを見たことがある。	

教職員のアンケート集計結果

「気になる子」の研究を含め、児童の悩みを受け止め、寄り添うことができた。	
支え合える学級集団をめざして、相互に理解し合える場や活動を展開することができた。	
野小のきまり、公共のルールについて意識し、規範意識を喚起できた。	
授業では「めあて」と「ふりかえり」を大切にしている。	
「話す聞く」をいつも意識して授業を行うことができた。	
朝読、家読などを大切にし、読書の習慣を強化できた。	
えんぴつタイムで子どもたちに力をつけることができた。	
児童の健康に留意し、朝の健康観察を大切にしている。	
食育について取り組み、給食指導と連動させることができた。	
外遊びチャレンジを活用したりして基礎体力の向上に取り組めた。	
自分の役割意識を持ち、避難訓練を行うことができた。	
集会活動や学級活動などに取り組み、進んで計画できる場づくりに取り組めた。	
学級に笑顔があふれていると思う。	
進んで相手に伝わるようにあいさつをしている。	
トイレのスリッパをきちんと点検し、フィードバックしている。	
報連相を徹底し職員集団や各種機関と連携を取りながら児童を指導している。	
通信、ブログ、電話や家庭訪問などで情報を発信すると共に、保護者と連携している。	

